

# えんがわ

第86号

2014年5月発行

発行元 衣笠病院グループ  
衣笠病院内 須賀市小矢部  
2-23-1  
Tel 046-852-1182

## 在宅医療って なまじいっ？

私自身「在宅医療」に関わるようになって、早や四ヶ月が経過しようとしています。その間、常々考えていたのが、この言葉の意味です。私が考える「在宅医療」とは、その人が住み慣れた地域で、その人らしく、快適で安全な生活が送れるよう、チーム一丸となって取り組む医療だと考えています。ここでいうチームとは看護師や理学療法士等、コメディカルと呼ばれる人達のことを指します。では、具体的に医師として何が出来るのか？日々の診療はもちろん、医療に関する多種多様なサービスの質中から、その人の生活の質

を向上させる為にはどういったサービスが最も適しているのか？そこを見極めることも「在宅医療」に関わる医師としての大きな役割だと考えています。

昨今、在院日数の短縮や医療から介護への移行等、国の医療に関する制度は日々めまぐるしく変化しています。そういった状況の中で、今後「在宅医療」のニーズは益々高まってくるだろうと考えています。これからもそういった変化に柔軟に対応しつつ、チーム一丸となって取り組んで参りますので、よろしくお願い致します。

衣笠病院 内科医師

岩鼻 真帆

# えんがわ在宅 ひとくちメモ

## 乳がん検診を 受けましょう

### 受けましょう

乳がんは女性のかかるがんの第一位ということをご存知ですか？でも乳がんは早期発見と適切な治療でほとんどが治るといわれています。乳がんを早期発見するためには、乳がん検診と自分で行うセルフチェックが重要です。

乳がん検診は病院の乳腺外来や健康管理センター等で受けられますが、四十歳以上の方であれば市町村が行う検診で受けられるはずですが、アメリカでの乳がん検診の受診率は80%を超えています。日本では20%にすぎません。進行する前にがんを発見するために、是非、乳が

ん検診を受けて下さい。セルフチェックは月一回程度大きな鏡の前で自分の乳房の左右の比較をしたり、体を洗う時、意識してしこりがなにか乳房を触ってみてください。

衣笠病院では、乳がん検診の一つであるマンモグラフィ（乳房X線撮影）は女性技師が担当しますので、安心して受けていただけると思います。

放射線技術科主任

神田 眞世

母の日は父の機嫌が悪くなります。私と姉達は母の日は盛大に感謝の気持ちを表します。父はヤキモチをやいているにちがいない。ありません。

